

製品名: FSHB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81339**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	14.7kDa

抗原情報

遺伝子名	FSHB
別名	FSHB
遺伝子 ID	2488.0
SwissProt ID	P01225
免疫原	大腸菌で発現したヒト FSHB (AA: 19-129) の精製組み換え断片。

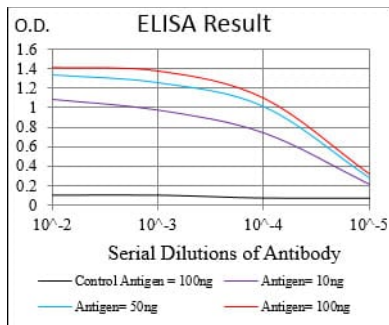
背景

下垂体糖タンパク質ホルモンファミリーには、卵胞刺激ホルモン、黄体形成ホルモン、絨毛性ゴナドトロピン、甲状腺刺激ホルモンが含まれます。これらの糖タンパク質はすべて、同一の α サブユニットとホルモン特異的な β サブユニットで構成されています。こ

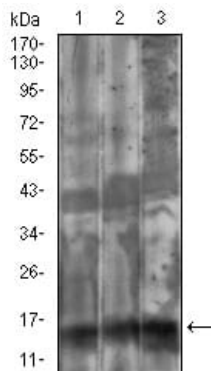
の遺伝子は卵胞刺激ホルモンのβサブユニットをコードしています。卵胞刺激ホルモンは黄体形成ホルモンと連携して、卵子と精子の産生を誘導します。選択的スプライシングにより、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが生成されます。

研究分野

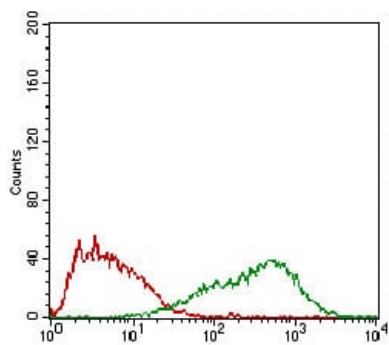
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Cos7 (1)、HepG2 (2)、HEK293 (3) 細胞溶解物に対する FSHB マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



FSHB マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。